

ARCH

SAISEIKAI NIIGATA KENOH KIKAN HOSPITAL

06

2024.08





透析 看護課長
石川 恵子



統括副病院長・腎臓内科 部長
岩 渕 洋一



臨床工学部 科長補佐
齋 藤 宏一



腎臓内科 主任診療科長
森岡 良夫

人生を、チームで支える。

対 談

チーム医療の代表ともいえる透析治療。
院内での治療だけでなく、
日々の生活習慣や福祉制度の活用など、
多職種で連携し多角的に患者さんの生活を支えています。
今回は透析チームを代表し、
岩渕統括副病院長を筆頭とする4名の方々に、
お話を伺いました。

人工透析治療と、
それに関わるみなさんの業務について
教えてください。

透析治療を受ける患者さんに対して、
心がけていることを教えてください。

【岩渕】人工透析を説明する前に、まず腎臓がどういう機能をするかというと、大きく分けて3つあります。1つ目は、体内の老廃物を排泄すること。2つめは、恒常性の維持。体に変化しないように維持することです。3つ目は、内分泌のホルモンを出すこと。つまり、この3つの働きが低下したり機能しなくなったときに人工透析が必要になります。腎臓内科は腎臓疾患全般の診療を行っており、腎不全患者の透析治療はそれら業務の一部になります。

【石川】どんなに忙しいときでも、時間を割いても、患者さんの話を聞くということです。私自身、スタッフがそのように真摯に対応しているところを見て、改めて学ぶことがあります。そして何よりも安全に治療を終えて、ご自宅に帰っていただくことが大切です。

【森岡】人工透析は基本的に週3回、4時間ほどの治療で、一度始めると生続けていくことになります。透析によって血液の中の老廃物や過剰水分を除去し、電解質のバランスを整え、出なくなったホルモンは薬剤で補充していきます。

【齋藤】私たちも穿刺などがあるので、患者さんとの距離は近いです。たわいのない言葉ですが、声かけなどは積極的に言うようにして、コミュニケーションを大切にしています。信頼関係が構築していれば、お互いに納得のいく治療ができると思います。

【石川】先生がお話した通り、透析が始まると患者さんの生活が大きく変わってしまいます。私たち看護師は医師、臨床工学技士、栄養士をはじめ地域でサポートする人たちとも連携しながら、個々の患者さんに合った食事指導とか日常生活を支えていくことが重要な業務になります。

【岩渕】透析治療を受ける患者さんは非常に多いので、どうしても医師と患者さんとの関係性が薄くなりやすい面があります。できるだけ透析室に行き、患者さんの目を見て挨拶を交わし、話をするということを意識的に行うように心がけています。

透析治療で他職種と連携するメリットは？
また、連携で気を付けていることはありますか。

済生会新潟県央基幹病院として、
どのような透析治療を
目指していますか。

【岩渕】透析治療は医師と看護師だけでできません。臨床工学技士、管理栄養士、社会福祉士、リハビリ（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）、臨床検査技師、診療放射線技師、事務員など、病院中のあらゆる職種が関わらないとできないチーム医療の代表格です。今、当院で透析を受けている患者さんは187名で、日常生活も含めた支援をしていくと、本当にみんなで協力しないとできない。メリットというよりも、多職種との連携は必須ということです。

【森岡】連携で気を付けているのは、お互いの距離を近くして患者さんの状態の把握、情報共有を密接にすること。報告を常に受けられる状態にしているつもりです。

【齋藤】看護師たちとは月1回ミーティングを行っているので、日々の業務の中で疑問に思っていることや改善点などを話し合うようにしています。





登録医のご紹介



やまや 山谷クリニック（見附市）

〈院長〉山谷 春喜 様 見附市南蒲原郡医師会会長

まず、御クリニックについて教えてください。

当クリニックは見附市で平成10年に開業いたしました。私は昭和59年に金沢医科大学を卒業後、金沢市の城北病院などで勤務をしたのち、消化器内視鏡診断の勉強に国立がんセンターで研修。平成4年見附市立病院の開院時に地元の見附市に戻ってきました。見附市立病院で6年間勤務し、その後当クリニックを開業しました。当クリニックでは積極的にAI（人工知能）診断技術を活用しています。胸部レントゲン撮影においては、AI解析ソフトにより肺病変の早期発見に努めています。上部（胃）下部（大腸）内視鏡検査においても、出来るだけ苦痛が少ない内視鏡検査を心掛け、AI技術を活用し胃癌・大腸癌の早期発見に努めています。

日々の診療で心がけていること、大切にしていることはありますか？

当クリニックは生活習慣の改善などにも取り組んでいます。生活習慣を改善することにより、生活習慣病の進展の防止あるいは改善、そして病気になるにくい体質づくりを目指しています。さらに積極的にウォーキング、スクワット、ストレッチ、ヨガなどを行うことで健康増進を目指しています。

院内のつくり／設備でこだわっていることはありますか？

当クリニックではオンライン診療にも対応しています。仕事の関係で通院する時間が取れない人や、通院が困難な方にはオンライン診療を勧める場合があります。オンライン診療は予約制で、職場や自宅からの受診が可能です。

地域にとってどんなクリニックを目指していますか？

私はクリニックでの診療のほかに、見附市のいくつかの企業の産業医としての活動も行っています。見附で働く人たちが安全に、そして少しでも仕事に集中でき、日々の生産性が向上するよう取り組んでいきたいと思っています。

どのような患者さんが、こういった症状で受診されることが多いですか？

当クリニックには赤ちゃんから高齢の方まで幅広い方が来院されます。主に健康診断で精密検査、治療が必要と判定された人、特に胃がん検診や大腸がん検診で要精査と判定された人や特定検診などで生活習慣病の疑いがある人、また各種ワクチン接種を希望される人など、多岐に渡っています。

日々の生活の中で、気を付けた方がよい症状はありますか？

最後に、済生会新潟県中央基幹病院との連携協力について、意気込みをお教えてください。

2022年の日本人の死因の1位は悪性新生物（がん）ですが、日本対がん協会の部位別統計では男性では肺がん・大腸がん・胃がんが、女性では大腸がん・肺がん・膵臓がんがトップ3です。咳・痰などが長引いている人、痰に血が混じる人は、肺がんの疑いがあるので、胸部レントゲンの検査を。また、胃の不快感、便が細い、血便が出る症状がある方は、胃がん・大腸がんの疑いがあるので、胃あるいは大腸内視鏡検査を受けてください。

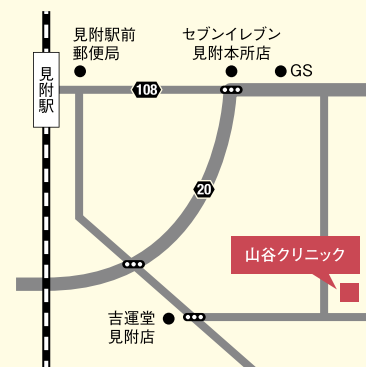
見附市は基本的には中越構想区域の長岡地域に属していますので、ほとんどの救急を要する患者さんは長岡地域に紹介しています。しかし当クリニックには三条市の患者さんもしゃいありますので、県中央基幹病院に紹介することもあると思います。県中央基幹病院は県央地域に住む方々や我々医療関係者からも大いに期待されている病院であり、全国的にも注目されています。これから益々県央地域の救急医療を担って、地域とともに発展していく事を期待しています。

山谷クリニック【内科・小児科・胃腸科】

〒954-0051 新潟県見附市本所1丁目12-10
診療時間／午前9:00～12:30 午後15:00～18:00
TEL／0258-61-1388
アクセス／見附駅より徒歩15分
休診日／水曜の午後・土曜・日曜・祝日
ホームページ（右記QRよりご確認ください）



	診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前	9:00～12:30	●	●	●	●	●	／	／
午後	15:00～18:00	●	●	／	●	●	／	／



〈今月号の表紙の写真について〉

そら豆のような形をしている臓器:腎臓。今月号では、腎臓の働きを捕う血液透析について、透析チームの方々にお話を伺いながらご紹介しています。



〈腎臓〉



社会福祉法人

恩賜
財団

済生会新潟県央基幹病院

〒955-0091 新潟県三条市上須頃5001番地1

TEL.0256-47-4700 FAX.0256-33-8808

<https://www.kenoh.saiseikai.or.jp/>

病院のサイトには
右記QRより
アクセスしてください

